



**模範となる行動や生活態度を表彰**  
優良児童生徒表彰式  
2月12日(火)

日頃の行動や生活態度が他の児童生徒の模範となる優良児童生徒の表彰式が沼田警察署で行われました。今年度は、沼田南中学校生徒会、沼田中学校吹奏楽部、利根実業高校や尾瀬高校の生徒が表彰されました。また、表彰された皆さんが体験作文を発表しました。

**池田翠雲さん(白沢町上古語父)が  
作品「開寿域」を市に寄贈**  
1月29日(火)

池田翠雲(進一)さんが「第32回上毛書道三十人展」の出品作である「開寿域(じゅいきをひらく)」を市に寄贈してくださいました。池田さんは、5回連続で日展に入選を果たすなど県内外で活躍されています。作品は、白沢町振興局3階多目的ホール入り口に飾られます。



**地域を豊かにする自然エネルギー**  
沼田市自然エネルギー研究会講演会  
2月19日(火)

小電力発電による地域づくりの講演会が、茨城大学教授の小林久さんを講師に迎え、開催されました。「自然エネルギーの利用を考えることは、地域の将来を考えること。地域を豊かにする確実な一つの道」と自然エネルギーの展望などを説明していただきました。

市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

**横浜商科大学と「観光振興における連携に関する協定書」の調印**  
2月19日(火)

日本の観光学科の先駆けである横浜商科大学と観光分野で連携を図り、本市の観光振興や大学の人材育成を目的に協定を結びました。まち歩きや自然探索などの提案をしていただくほか、イベントへの参加、インターシップの受け入れなどを予定しています。



またまたスポットライト

**YOROZU**  
よろずとーく 72  
**TALK**

沼田エフエム放送(株) FM OZE  
営業・パーソナリティ  
**藪原 幸子 さん**  
(東原新町)  
Yukiko Yabuhara

「私の顔を知らなくても声で気が付き、話し掛けてくださる人がいて嬉しいですね。知らないうちに「声のお友達」になっているみたいですよ」  
沼田エフエム放送でパーソナリティとして活躍する藪原さん。毎日、朝と夕方に10分間放送されている「沼田シティインフォメーション」の声の主と言えば、ご存じの人も多いだろう。  
「番組作りは、取材や編集を自ら行うので大変ですが、すごく楽しい。仕事を通して多くの人と会えるのが魅力です。FM OZEでは、皆さんの意見を取り入れた特色ある放送を目指し、沼田の歴史を紹介する番組やリ



緊急告知エフエムラジオを囲む  
沼田エフエム放送(株)の皆さん

スナーの要望から生まれた民謡番組なども制作しています」  
コミュニティ放送局ならではの地域住民の生活に直結した放送にも力を入れている。  
「緊急告知エフエムラジオでは、素早く災害情報や避難情報を提供したり、認知症の徘徊高齢者の捜索を呼び掛けたりしています。安全で安心なまちづくりのために普段から細やかな情報提供を心掛けることで、いざというときに皆さんの命と財産を守る放送局でありたいですね」  
常に地域に密着した愛される放送局・情報発信者を目指したいという藪原さん。  
「リスナーの皆さんからの声が集まる身近な放送局にしていきたいです。皆さんと一緒に地域について考え、盛り上げていきたい、そんな存在になりたいです」

皆さんの声が集まる  
地域に密着した愛される放送局を目指して



**われら いっしょいっしょ サークル 233**

**川田民踊会 (会員数20人)**

代表者 **深津 太一 さん**  
(連絡先 ☎248425)



川田民踊会は、地域の皆さんに踊りの楽しさを味わってもらうことを目的に昭和50年に発足しました。踊りを通じて運動不足が解消でき、団体活動の楽しみ方を学べます。また、多くの皆さんと楽しく会話ができる仲間づくりの場です。川田地区敬老会や高齢者芸能発表会へ出演しています。老若男女どなたでも気軽に参加できるサークルです。毎週火曜日に川田公民館や宮塚公民館などで練習していますので、興味のある人は、ご連絡ください。